

令和7年度 管理運営業務点検報告書

対 象 施 設	横浜市しらゆり集会所
対 象 期 間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
指 定 管 理 者	白桜会
実 施 日	令和7年9月16日、令和7年12月18日、令和8年3月13日、令和8年6月18日
点 検 方 法	この業務点検は、別紙の業務点検結果シートの点検項目及び点検内容に基づき、指定管理者から提出された報告書類の内容審査及び実地でのヒアリングにより実施した。
講 評	○地域と連携した子供フェスティバル等の自主事業を積極的に実施しており、その効果により前年度よりも利用者数が増加している。 ○利用者アンケートや利用者会議を通じてニーズの把握に努め、サービス向上に取り組んでいる。 ○エアコンの使用方法の見直しにより電力量の削減を行い、効率的な施設運営に向けた工夫が見られる。 ○利用予約において、時間が重複した場合には、利用者と話し合いをして調整を図るようにしており、丁寧な対応がなされている。 ○図書コーナーの本の配置を工夫することで、貸出冊数の増加に取り組んでいる。
指 摘 事 項	特になし
改 善 状 況	
添 付 資 料	業務点検結果シート(別紙)

(様式16)

業務点検結果シート(令和7年度総括)

施設名 横浜市しらゆり集会所

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	年間利用者数:31,399人(対前年度比108%)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	コロナ禍前まで回復している。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	概ね予算通りに執行している。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	地域のニーズをくみ取った自主事業を、定期的 に実施している。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正である。
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	適正に管理している。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正に管理している。
	備品	備品(Ⅰ種)の購入・廃棄状況	適正に管理している。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	意見、ニーズを適宜把握し、丁寧に対応している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好に運営している。
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	備え付け資料等により情報提供している。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研 修の実施、誓約書の提出等)	適正に対応している。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正に整備している。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正に整備している。
		消防計画の作成・提出状況	適正に対応している。
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入している。
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正に実施している。
随時	本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	適正に実施している。
	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正に実施している。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正に実施している。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意 見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の 維持管理、修繕に関 すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	・利用者会議や利用者アンケートにて、要望を把握し、消耗品の購入や掲示を行う等、サービスの向上に努めている。 ・エアコンの使用方法を工夫し、電力量の削減に努めている。		なし